



# 生徒指導だより

令和3年2月5日（金） 延岡市立旭中学校 生徒指導部

寒さが一段と増し、朝、布団からなかなか起き出せない季節となりました。3年生においては私立高校入試、県立高校推薦入試が終わり、あとは県立高校一般入試を残すのみとなりました。2月18日、19日には全学年、学年末テストがありますが、「食事」・「運動」・「休養」を心がけ、体調管理には十分気をつけましょう。2月22日には生徒指導集会で服装・容儀点検を実施します。休日等を利用し、しっかりと自分の容儀面を整えておきましょう。

年度当初に服装や生活に関する確認事項「生徒心得」を配付していますが、最近気になることがありますので、もう一度確認しておきましょう。

## ～「旭中生徒心得」より一部抜粋～

- かばん（サブバックや部活動道具の入れ物も含む）にキー ホルダー等の不要なものはつけません。お守りは1つまで、かばんの中に入れましょ。
- 整髪料の使用、髪の染色・脱色・パーマ（ストレートパーマ、家庭で行うヘアアイロン）は禁止です。  
※ 当然、縮毛矯正も禁止です。
- まゆはいじらないこと（そういうこと。抜かない）。・・・中体連の大会に出場できなくなります。

## ～インターネットやSNSを安全、安心に利用するために～

先日、国の機関（内閣府）より「春のあんしんネット・新学期一斉行動」に関する文書が学校に届きました。進級や進学を機に携帯電話やスマートフォン等を所持するようになる人も多くいると思います。また、現在所持している人も、自分の利用の仕方について、もう一度考えてほしいと思います。以下に、「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の一部を紹介しますので、ご家庭でも話題にしてほしいと思います。

### 1 ペアレンタルコントロール（保護者による管理）

保護者は、青少年（子ども）が安全に安心してインターネットを利用することができる環境を整備する役割を担うものである。インターネットの利用環境をはじめとする社会環境は大きく変化している。それに合わせて保護者の意識向上がより重要になる。そのような状況を踏まえ、保護者は、青少年（子ども）の置かれている環境やその発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理することが必要である。

### 2 積極的なフィルタリングの利用

保護者は、子どものスマートフォン等のインターネットの活用に際し、子どもとインターネットのリスクについて話し合うなどによって、積極的にフィルタリングを活用すること。また親子でスマートフォンを共用している場合は、保護者のスマートフォンにおけるフィルタリングの利用を検討すること。

### 3 時間管理機能、課金制限機能等による適切な利用

保護者は、子どものスマートフォン等の利用状況を把握し、利用時間の制限・調整、課金管理等が行える時間管理機能、課金制限機能等を活用すること。

#### 4 話し合いによる家庭内ルールづくり

ネット利用が拡大するにつれ、SNS等に起因する青少年の犯罪被害、誹謗中傷や自画撮り画像配信等の情報発信を契機とするトラブル、低年齢化や長時間利用等に伴う問題、高額課金やネット詐欺等の消費者問題等が生じている。スマートフォン等の不適切な利用によるリスクについて家庭で話し合い、正しい生活習慣づくりやインターネットを正しく利用するための家庭内ルールを作ること。

内閣府 「春のあんしんネット・新学期一齊行動（令和3年1月25日）」より一部抜粋

### 我が家のルール

#### 子供の主張、保護者の意見を出し合おう

新しく自分のスマホ、自分のゲーム機、自分のタブレットを持つときが、ルール作りのベストのタイミングです。

ポイントは、親子双方が自分の意見をしっかり出し合うことです。お互いが主張し合い、少しずつ妥協しあって決めたルールは長続きします。逆に一方的に保護者が勝手に決めたり、子供のいいなりになったりすると、長続きしません。お互いが納得し、双方が尊重できるルール作りをすることが重要です。

ルールが守れなかったり、子供が成長したり、生活習慣が変わったりするタイミングで、ルールの見直しをすることも大切です。



#### 他律から自律へ

ルールを決める一方で大切なのが、自然体験や身体を使って得る実体験、人とのリアルなコミュニケーションです。様々な経験を積むことがインターネットの中で困ったり迷ったりしたときの、適正な判断力につながります。

乳幼児のネットルールは保護者が決める「他律」ですが、小学生、中学生、高校生と年齢が上がるにつれて少しづつ自分でルールを考えることができるようになっていき、大学生や社会人になると「自律」し、自分で管理します。

わたしたち大人は、子供たちが少しづつ自律していくように手を貸してあげましょう。



内閣府 青少年の保護者向け普及啓発リーフレット「保護者が正しく知っておきたい4つの大切なポイント」